

第3回般若区地元説明会質問等要旨

- 日 時 平成25年11月2日(土) 午後7時～午後8時45分
(1時間45分)
- 場 所 般若町公民館
- 出席者 般若区住民38名(37世帯)
- 傍聴者 江南市議会議員10名、扶桑町議会議員4名
- 市役所 市長、副市長、生活産業部長、広域ごみ処理施設建設対策室長始め対策室員5名
- 準備室 尾張北部地域ごみ焼却処理広域化第1小ブロック会議準備室長始め準備室員2名

(1) 環境への疑問等に関するもの

質 問 ・ 意 見 等	回 答
<p>・原発は科学の成果であるが、人類を破滅に追い込む危険性を感じさせるものである。ごみ焼却炉もそれと同じレベルで、科学の成果である。原発の安全神話は、ほぼ崩壊したが、ごみ焼却炉の安全神話は、まだ健在だ。原発はなくても生活できるが、ごみ焼却炉はないと困る。</p> <p>そこで、原発と同じレベルの焼却炉をどうしていくかという観点から、考えをお伺いしたい。</p>	<p>・生活する上で科学はなくてはならないものである。また、ご指摘のとおり、ごみ処理施設もなくてはならないものであり、科学の粋を踏まえて、安心安全な施設を造るために努力させていただく。</p>
<p>・江南厚生病院ができた時も、イオン扶桑ができた時も、交通量が増えて困惑した。すいとぴあ江南から14万人、フラワーパーク江南から73万人、これだけ多くの方がいちご観光農園や入浴施設、公園にあちこちから集まってくることは、うれしいことだが、交通の面では心配がある。その点について、どのように考えているのか。</p>	<p>・すいとぴあ江南14万人、フラワーパーク江南73万人というのは、平成24年度の来場者の実績である。これまでの説明会では、パッカー車の台数は1日94台、1時間当たり12台なので、交通にはあまり影響がないと説明してきたが、道路を整備するなど、皆様の生活に影響が出ないように、交通量の調査をしっかり行い、十分な対策を講じていきたい。</p>

質問・意見等	回答
<p>・前回の説明会で「未来のこどもの幸せのために、新ごみ焼却施設を造って、地域改革、地域開発をしてほしい。」という声があったが、これを聞いて、どのように受け止めたら良いのかと迷ってしまった。こどものためにという考え方は、生命や健康を守るという視点に立って使われるべきもので、違和感を覚えた。</p> <p>命を大事にするという観点に立つと、住民の不安の課題はここにある。</p>	<p>・機会を改めて、お話をお伺いさせていただきます。</p>

(2) 施設に関するもの

質問・意見等	回答
<p>・ごみ処理施設と一体的にいろいろな施設を整備することは、立派な計画だとは思いますが、ごみ処理施設と熱回収施設のどちらにポイントが置かれているのかが気になる。</p> <p>熱回収を求めれば、ある程度ごみを増やしていかなければいけないことになる。ごみ処理施設を造ると何が心配になるかと言えば、排ガスであるが、それはごみの量が少なければ減る。現在、江南市はごみの分別にしっかりと取り組んでいるが、熱回収を求めれば、いろんなごみを処理することになる。例えば、廃プラスチックを燃やしたことによって、水銀が出たということも聞いているが、その辺りのことをお伺いしたい。</p>	<p>・施設規模については、過大な規模を建設する訳ではない。当初、最大236t/日と言っていたが、今回、試算値で212t/日に縮小し、来年度には各市町の推計により、さらに見直しを図る。</p> <p>熱は、ごみを燃やすことによって発生する副産物的なもので、発電するためにごみを集めることはない。一般的には、100t/日以上施設であれば、ごみ発電は有効と言われており、新施設は2市2町のごみ量であれば、余裕をもって発電ができる規模である。</p> <p>熱を回収することにより、維持管理費の削減が図れると解釈していただきたい。</p>

(3) 地域振興策等に関するもの

質 問 ・ 意 見 等	回 答
<p>・地域振興や地域活性化の「地域」とは、具体的にどの範囲を想定しているのか。</p>	<p>・地域活性化で言っている「地域」とは、まず中般若区、般若区、草井区を中心とした区域、また、扶桑町の山名3郷を指しているが、「活性化」という意味では、江南市全体、扶桑町も含めた北部地域の活性化ということでご理解をいただきたい。</p>
<p>・ささゆりクリーンパークのわくわく体験館のガラス工房を見学して、非常に感銘を受けた。そこで、親子が大変楽しく工作しているのを目の当たりにして、このような地域活性化を是非やってほしいと感じたが、こうした事業を行うと、我々の税金が上がることになるのか。</p>	<p>・ごみ処理施設だけの建設を進めると、国の補助金は3分の1しかもらえない。さらに、他市町のごみ処理施設の更新時期とも重なっていることから、平成25年度においては、3分の1の交付もかなり厳しい状況にある。地域の防災拠点としての整備、先進的な野菜工場やいちご観光農園の誘致など地域の活性化対策をごみ処理施設の建設と一体的に行うことにより、国の補助金を確保するような戦略を検討しており、そのことにより、皆さんの税金が上がることはない。</p> <p>ごみ処理施設だけの建設を進めると、莫大な負担となるので、皆さんとしっかりと相談しながら、2市2町からの持ち出しができるだけ少なくなるように進めていきたい。</p>
<p>・江南市の活性化だけではなく、江南市を含めた2市2町の利益になるようなことを考えて、2市2町の同意を得なければ、事が進まないと思う。</p> <p>早く地元同意を取得して、事業を進めてほしい。</p>	<p>・ご要望としてお伺いする。</p>

(4) その他

質 問 ・ 意 見 等	回 答
<p>・大口町にある施設が耐用年数を超過しており、この大量のごみを安定的、永続的に処理するには、新施設が必要だと思う。</p> <p>般若区においては、区会を始め、区民はごみ処理施設の建設にだいたい賛成であると思うが、受入先である中般若区の現状はどうか。</p>	<p>・これまでの説明会や施設見学会を通じて、第1回と第2回説明会で出た排ガスや臭いに対する不安がなくなり、ごみ処理施設の敷地の3.4ha以外の土地も活用してほしいというご要望がたくさん出てきていると感じていることから、中般若区においても、一段と理解が深まってきていると感じている。</p>
<p>・今日を含めて、3回の説明会と施設見学会があった。これまで皆さんが発言されてきたいろんな問題点を一つひとつ解決して、なるべく早い実現に向けて、一歩前に進めるべきだと思う。</p> <p>地元同意については、例えば区長を始めとする区会議員に取りまとめてもらうとか、具体的にどのように考えているのか。</p>	<p>・各区の歴史や今までの経緯経過があるため、区長、区の役員の方と、しっかりと協議をさせていただき、ご理解を得ながら進めていきたいと考えている。</p>
<p>・地元同意については、これ以上、説明会を行っても、同じ質問が繰り返されるだけだと思う。今後、区の代表である区会議員あるいは区長に賛否の取りまとめを委任してはどうか。</p> <p>・今日の説明会には若い世代が出席していない。この場で決めるということではもちろんないと思うが、区会に一任を決定するのはどうかと思う。賛成、反対のデータを取って、最終的には区会議員あるいは区長に一任するような方向を取った方が、反発が少なく、適切なのではないか。</p> <p>・(区長) 般若区においては、ごみ処理施設の建設に、100%近い賛成だと思う。今後、市との協議については、区会に一任していただき、その結果報告等を回覧するというところで、皆さんのご理解、ご承認をいただきたいと思うがどうか。</p>	<p>・情報提供等はきちんとさせていただくが、「今後は、区長、区の役員の方と、しっかりと協議させていただき、ご理解を得ながら進めていきたい。」とお話しさせていただいたとおり、最終的な判断は区会へお任せしたい。</p> <p>(多数拍手)</p>